

■京極高次 武將。戦功で、豊臣秀吉のもと近江国大津城主になり、徳川家康のもと若狭国小浜城主になった。

きょうごくたかつぐ

大村純忠受洗1563=

近江の小谷城で、京極高吉と浅井長政の姉養福院(京極マリア)の長男に生まれる。幼名は小法師。

浅井氏の湖北制圧で、父とともに坂田郡に逼塞していたが、

織田信長入京1568= 5歳：織田信長の近江入りに父が臣従を誓い、人質として美濃に送られる。

浅井氏の滅亡後、

三方原の戦・1572= 9歳：

室町幕府滅亡1573=10歳：宇治の真木島城に籠もる義昭を攻めた信長に従い、近江奥島五千石を与えられる。

パリニャノ謁見 1581=18歳：

本能寺の変・1582=19歳：\_本能寺の変で信長が明智光秀に討たれると、妹の竜子が嫁いでいた若狭の武田元明と共に光秀に属し、羽柴秀吉の居城である長浜城を攻めるが、山崎の戦いで敗れ、元明は自害、自身は若狭へ逃れる。

長久手の戦・1584=21歳：\*秀吉の側室となった竜子の嘆願などにより許され、近江高島郡の二千五百石を与えられる。

秀吉太政大臣1586=23歳：\_五千石へと加増され、さらに九州攻めの功により大溝城一万石を得る。

パレノ追放令 1587=24歳：織田信長の妹お市の娘(淀殿の妹)お初を妻とするなど、閨閥関係も幸いし、弟高知の活躍もあって、

秀吉全国統一1590=27歳：\_小田原攻めの功により近江八幡山を加増され二万八千石となり、

士農工商公布1591=28歳：秀吉が関白に就任すると、従五位下侍従に任ぜられる。

文禄の役・ 1592=29歳：\_文禄の役に出陣。

関白秀次事件1595=32歳：\*大津六万石へと加増され左近衛少将に任ぜられ、名族京極氏の復興をなし遂げた。

26聖人殉教・1596=33歳：従三位参議に任ぜられる。この頃の\_出世は自身の功で無く、妹や妻の“尻の光”に拠ったとされ、陰で“蛸大名”とささやかれた。

豊臣秀吉没・1598=35歳：\_秀吉の死後は徳川家康に通じ、

前田利家没・1599=36歳：

関ヶ原の戦・1600=37歳：徳川家康と石田三成の対立が深まるなか、家康から上杉征伐の間の事を頼まれ、弟の高知と家臣の山田大炊を家康に伴わせ一方、三成からの誘いにも乗って、一旦は西軍へ属する事を決め、大坂へ嫡子忠高を人質として送りながら、西軍の動向を東軍に伝え、さらに籠城して西軍の足止を図る。その裏切りが西軍に知られ、西軍の総攻撃を受け、自身も応戦するが二ヶ所に槍傷を受け、ついに降伏。園城寺で剃髪し、宇治へと去り、その後高野山に入る。仕官を恥じるも、戦後、\*徳川家康から功績を高く評価され、説得を受けて下山し、大坂で家康に会って若狭小浜八万五千石への加増を受け、小浜に入り、

朱印船制始・1601=38歳：近江国高島郡のうち七千石の加増を受ける。小浜では、従来の後瀬山城を廃して\_小浜城を築き、旧後瀬山城跡と武家の屋敷を町屋として街路を整備し、新たな街区を設けるなど、城下町を整備して、

家康駿府退隠1607=44歳：

・・・・・・1608=45歳：

島津琉球支配1609=46歳：\_没した。